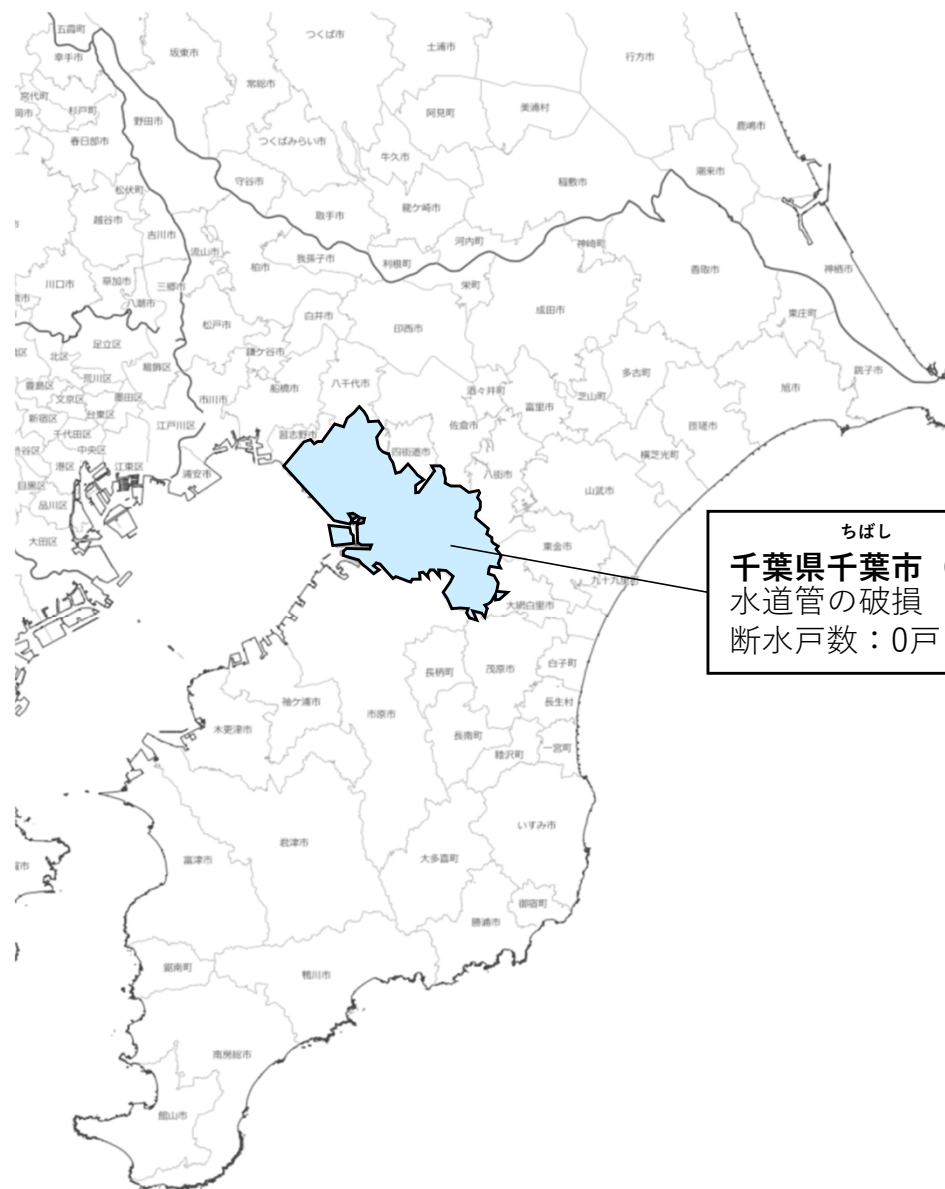


【令和8年8月千葉豪雨】水道施設の被害状況等について

○千葉県千葉市において水道管の破損により最大約100戸が断水。現在は復旧済。



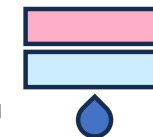
ちばし
千葉県千葉市 (断水期間: 8/14~8/19)
水道管の破損
断水戸数: 0戸 (最大断水戸数約100戸)

< 凡例 >

断水中

断水解消済

応急給水実施中



・道路の被害状況等（通行止め）

	8/14_06:00	8/16_07:00	8/17_07:00	8/23_06:00	8/25_06:00
高速道路	4路線16区間	2路線7区間	全て解消	-	-
直轄国道	1路線1区間	全て解消	-	-	-
補助国道	5路線5区間	1路線1区間	全て解消	-	-
都道府県道等	2県9区間	2県8区間	2県7区間	1県3区間	1県2区間

【道路復旧状況】

○高速道路については、発災当初、圏央道や千葉東金道路など4路線16区間で法面崩落などにより通行止めとなったが、復旧作業を進め、4日後の17日までに全線で規制解除

○国道については、発災当初、6路線6区間で通行止めとなったが、4日後の17日までに全線規制解除（直轄：1路線1区間は翌日14日に規制解除、補助：5路線5区間は17日までに規制解除）

○国道16号アンダーパスでは、予防的な事前通行規制の導入や遮断機の設置を含め進入防止対策の強化等について、警察等の関係機関と連携し、速やかに取組を実施

【被災車両の対応】

○国土交通省、千葉県および千葉市等において、緊急車両の通行を確保するため、災対法に基づく区間指定を実施

○道路上の被災車両については、自治体からの要請を受け、車両移動のためのTEC-FORCEやレッカー車最大17台の派遣や仮置場の提供などの支援を実施

○8月18日に設置した、国、県をはじめ関係機関で構成するプロジェクトチームにおいて、道路上の被災車両への円滑な対応に向けた取り組みを推進

○8月21日に第2回「千葉県 道路の被災車両に対する円滑な対応に関するプロジェクト会議」を開催

○国・県・千葉市が管理する道路では、路肩に残る被災車両を含め、8月22日に撤去が全て完了

○その他市町をはじめ、路肩に残る被災車両※については撤去を継続しており、引き続き支援ニーズを把握しつつ対応（※その他市町の被災車両：5台、全て所有者判明、撤去について調整中（8/24 17時現在））

【その他】

○国、県をはじめ関係機関で構成する「千葉県災害時交通マネジメント検討会」を16日に設置

○21日から法面崩落などの被害が発生している千葉県道生実本納線（旧千葉外房有料道路）について、国により緊急復旧を実施



令和8年8月千葉豪雨における被災車両の対応について

- 千葉県、千葉市、佐倉市、大網白里市等で、災害対策基本法による被災車両の排除(移動)できる区間を指定
- 関東地方整備局において、千葉市に対し、TEC-FORCEによる被災車両移動の支援やレッカー車最大17台の派遣、仮置き場の提供などを実施
- 18日に設置した、国、県をはじめ関係機関で構成するプロジェクトチームにおいて、被災車両への円滑な対応に向けた取り組みを推進
- 国・県・千葉市が管理する道路では、路肩に残る被災車両を含め、8月22日に撤去が全て完了
- その他市町をはじめ、路肩に残る被災車両※については撤去を継続しており、引き続き支援ニーズを把握しつつ対応
(※その他市町の被災車両：5台、全て所有者判明、撤去について調整中(8/24_17時現在))

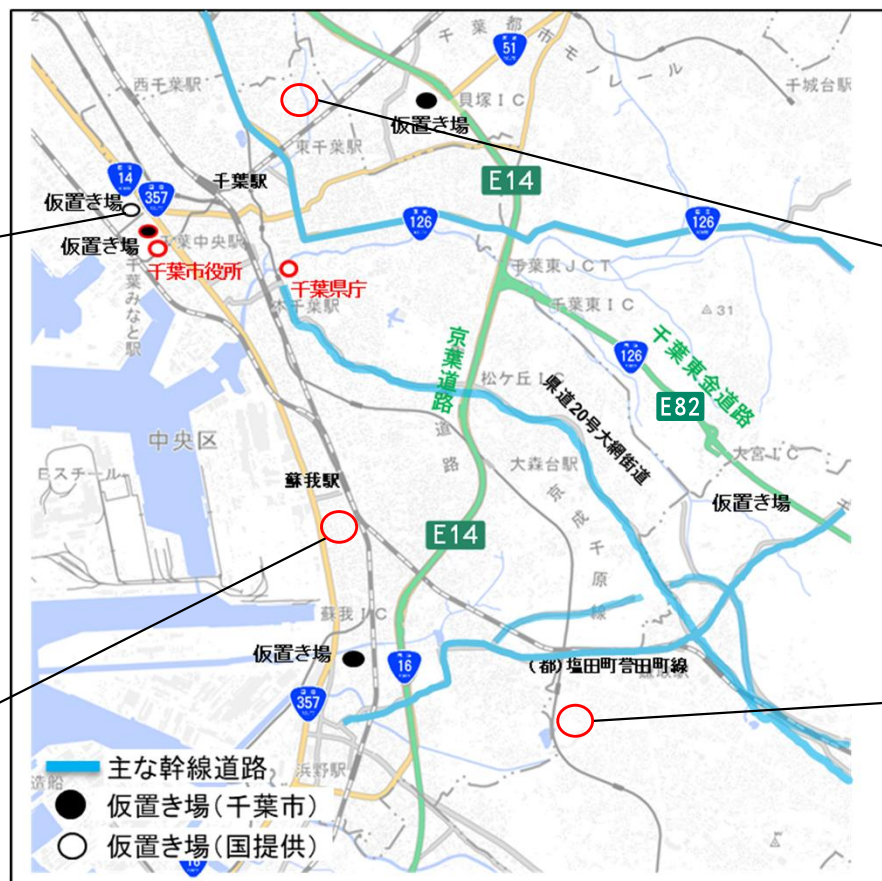
○路肩等から仮置き場への移動



・車両仮置き場の状況
(国提供地: 国道357号千葉市役所付近)



・路肩から搬送



○交通障害車両の路肩への移動 (8月16日～)



・路肩への移動(車両用移動用装置)



・路肩への移動(人力)

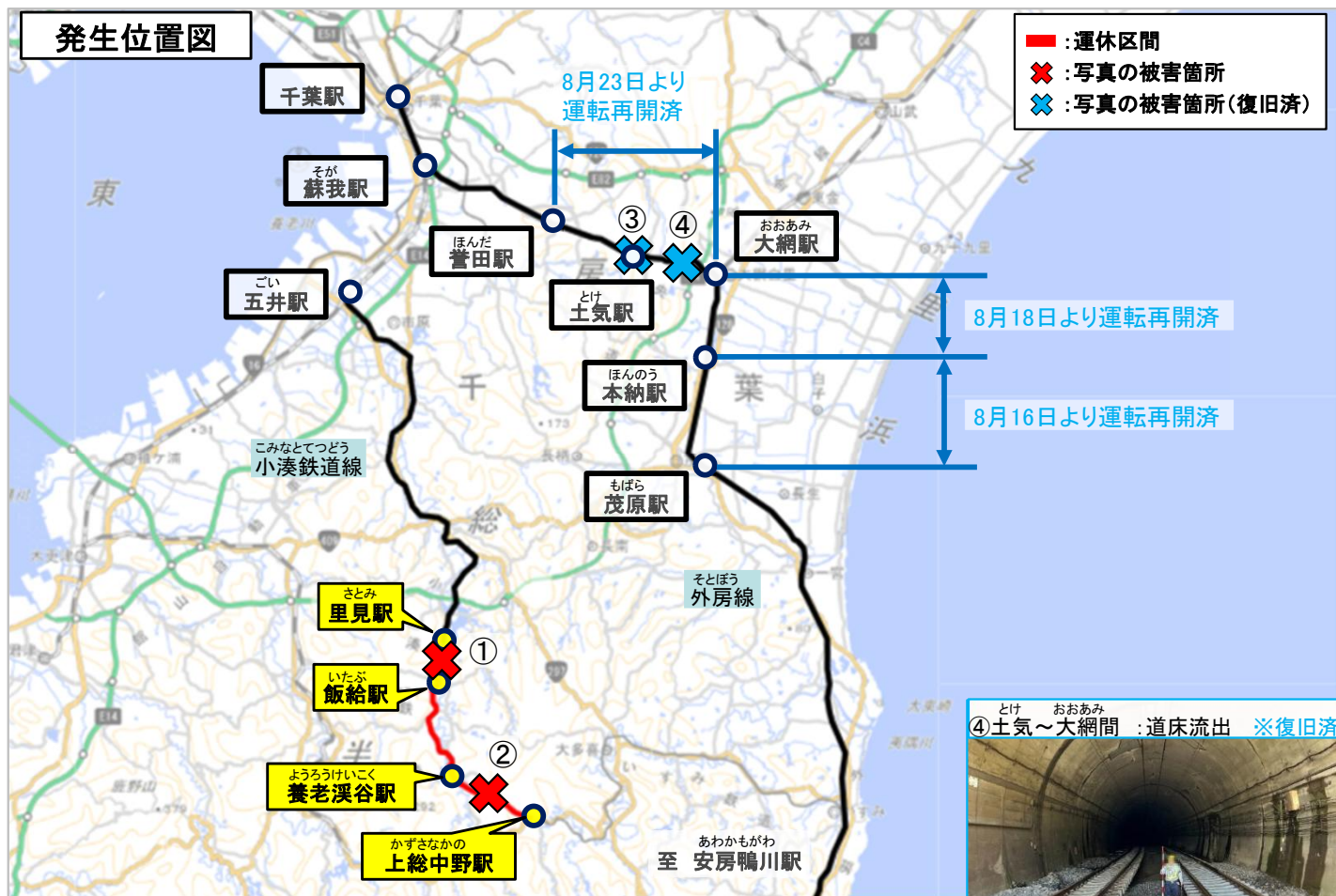
令和8年8月千葉豪雨による鉄道の被災状況等について

小湊鉄道 小湊鉄道線 : 土砂流入等

1. 事業者 小湊鉄道株式会社
2. 被害場所 里見～上総中野間
3. 運休区間 里見～上総中野間
4. 復旧見込 未定
5. 付 記
 - ・里見～上総中野間でバス・タクシーによる代替輸送を実施
 - ・8月21日(金)に、鉄道災害調査隊(RAIL-FORCE)の派遣により、被災状況の調査等を実施

JR東日本 外房線 : 道床流出等

1. 事業者 東日本旅客鉄道株式会社
2. 被害場所 —
3. 運休区間 —
4. 復旧見込
 - ・8月23日(日)より全線で**運転再開済**
5. 付 記 —



小湊鉄道 小湊鉄道線



JR東日本 外房線

